ZOOMを使用した定例会を開催する際の注意事項①

現地:設営・メンバー参加

ZOOM:傍聴のみ(発言なし)

現地:設営・メンバー参加

ZOOM: 発言あり

現地:参加なし

ZOOM:全員個別 発言あり

必要なもの



現地

- ・パソコン
- ・電源
- ・LANケーブル
- ・モデム
- ・200M アカウント
- ・WEBカメラ
- ・WEBカメラ用マイク
- ・資料 (パワポ推奨)



現地

- ・パソコン
- ・電源
- ・LANケーブル
- ・モデム
- **・ZOOM** アカウント
- ・WEBカメラ
- ·WEBカメラ用マイク
- ・資料(パワポ推奨)



現地

- ・Bluetothスピーカー
- マイク(スピーカー用)



ホスト

- ・パソコン
- ・ZOOM アカウント
- ・資料(パワポ推奨)

ZOOMを使用した定例会を開催する際の注意事項②

現地:設営・メンバー参加

ZOOM:傍聴のみ(発言なし)

現地

- ・パソコン
- ・電源
- ・LANケーブル
- ・モデム
- ・200M アカウント
- ・WEBカメラ
- ·WEBカメラ用マイク
- ・資料(パワポ推奨)

①電源確保(事前)

・パソコン台数分・マイク用・モデム用

②設営

- ・演台に向けてWEBカメラを設置し、ZOOMホストのパソコンとつなぐ。
- ・WEBカメラの近くに、もしくは会場内音響の近くにWEB用マイクを設置。

<u>③運営</u>

- •ホストはお使いのPCのZoomを立ち上げてログインします。
- ・右上にある設定のアイコン(歯車)をクリックします。
- ビデオ(タブ)をクリックします。
- •カメラのメニューから使うカメラを選びます。

※パワーポイントを利用して資料をZOOMで出す方法。

- ・ZOOMの画面を小さくし作成したパワーポイントのスライドをスタートする。
- -ZOOM画面に戻り、【画面共有】を選び【ベーシック】→【POWERPOINT】 →【共有】の順でクリックする。
- ホストの画面がパワーポイントになりますので、操作を行う。
- -ZOOM上の画像確認は別のパソコンで行ってください。

ZOOMを使用した定例会を開催する際の注意事項③

現地で開催している定例会にZOOMを使って発言する方法

現地:設営・メンバー参加

ZOOM:複数人の参加者あり・発言者あり

現地

- ・パソコン
- ・電源
- ・モデム
- ・LANケーブル
- ・200M アカウント
- ・WEBカメラ
- ·WEBカメラ用マイク
- ・資料(パワポ推奨)

現地:設営・メンバー参加

ZOOM:傍聴のみ(発言なし)

※を参考にしてください

現地

- ・Bluetoth スピーカー
- ・マイク(スピーカー用 、

準備

- ①ホスト以外のパソコンにスピーカーを繋ぐ。
- ②そのスピーカーに会場の音響と繋がったマイクを当てる
- ③ホストの音声をミュートにする。

運営

- ④スピーカーを繋いだパソコンのミュートを切り、発言してもらう。
- ⑤スピーカーと繋がっていないパソコンでZOOMの音声確認してください。

ZOOMを使用した定例会を開催する際の注意事項④

現地:参加なし

ZOOM:全員個別 発言あり

ホスト

- ・パソコン
- ・200M アカウント
- ・資料 (パワポ推奨)

<u>①事前準備</u>

・ZOOMアカウント作成

②運営

·パワーポイントを利用して資料(定例会名や5分前のアナウンス)をZOOMで出しておく。

(出し方は注意事項②のパワーポイントを利用して資料をZOOMで出す方法。を確認してください。)

- -ZOOMの画面を小さくし作成したパワーポイントのスライドをスタートする。
- ・ZOOM画面に戻り、【画面共有】を選び【ベーシック】→【POWERPOINT】 →【共有】の順でクリックする。
- ホストの画面がパワーポイントになりますので、操作を行う。
- ・ZOOM上の画像確認は別のパソコンで行ってください。
 - ※定例会がスタートすれば、【画面共有】を停止し、ZOOMの画面を戻す。
- ・必要な書類をZOOM上に出したい時は上記の作業を繰り返す。